

Economics Data Science

経済学とデータサイエンスの
融合による新しい教育プログラム



神戸大学 経済学部・大学院経済学研究科

※本資料は設置構想中の内容を含むため、今後変更が生じる可能性があります。

プログラムの概要

急速に変化する現代社会において、**データに基づいた意思決定と課題解決能力**が求められています。神戸大学経済学部・大学院経済学研究科では、伝統ある経済学の知見と最先端のデータサイエンスを融合させ、学部から大学院修士課程までの一貫教育プログラムで高度専門人材を育成します。

プログラムの3つの特徴



理系型学部入試

数学が得意な学生を選抜する「英数選抜・理系型入試」。
入学定員30名（予定）



接続型教育コース

学部に「経済数理データ科学コース」を開設。
コース定員30名（予定）



大学院新専攻

修士課程に「経済数理データ科学専攻（仮称）」を新設。
入学定員15名（予定）

💡 経済数理データ科学コースの学生は、優先的に大学院「経済数理データ科学専攻」へ進学できます（推薦入試）。

理系型学部入試の導入



入試方式

英数選抜・理系型入試を導入。
※詳細は入学者選抜要項を参照



選抜のポイント

数理的思考力を重視する新しい入試枠を新設。

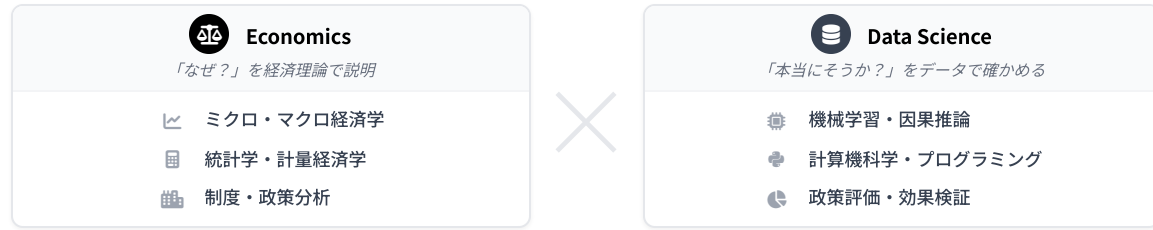


募集人数

入学定員30名（予定）。
※全体の定員の中で再配分

💡 数学・データに関心がある高校生の皆さんに、新しいチャレンジが広がります。

学びの柱：Economics × Data Science Core Curriculum



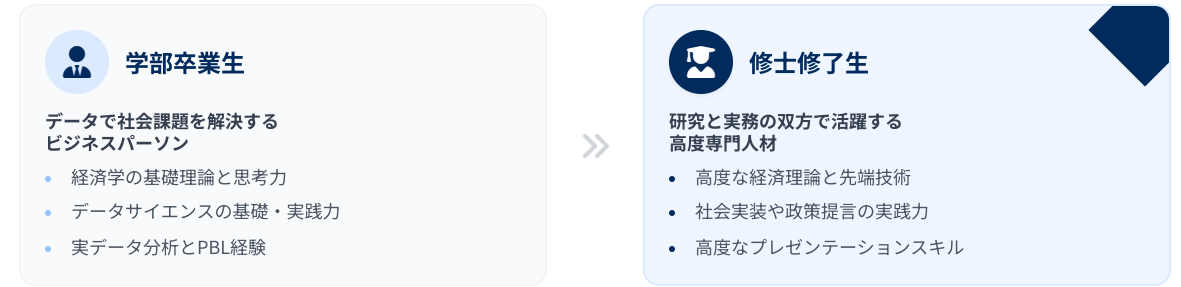
学部・修士の学びのロードマップ Roadmap



PBL（課題解決型学習）の特徴



進路・キャリア Career Path



主な活躍フィールド

- 民間企業（データアナリスト、サービス・事業分析担当、リサーチエコノミスト）
- 官公庁・研究機関（政策評価・政策立案支援、政策の社会実装・効果検証）
- アカデミア（国際水準の研究者、社会課題に向き合う実践志向の研究、高度な実証研究）

学費・Q&A Fee & Q&A

入学科	授業料（年額）	検定料
282,000円	535,800円	学部 17,000円 大学院 30,000円

Q. 大学院卒は就職に不利になりませんか？

A. 企業の過半数（55.4%）がデータサイエンティスト採用枠を設置・検討しており、スタートアップ・金融機関・官公庁・総合商社など幅広い業種でデータ人材が求められています。高度なデータ分析では、むしろ大学院卒が求められます。

出典：株式会社高等教育総合研究所（2025年12月）「神戸大学大学院経済学研究科経済数理データ科学専攻（仮称）設置構想に係る人材需要調査」

Q. 他大学のデータサイエンス学部との違いは？

A. 「経済学」を基盤にしている点が最大の違いです。単にデータを分析するだけでなく、社会・経済の仕組みを理解した上でデータを読み解き、正しい意思決定を行える人材育成を重視しています。

